

○本時のめあて 具体例を整理して、筆者の論の展開を理解しよう。

○論証の内容と展開を捉えるために、具体例を表に整理しよう。

	失敗して恥ずかしい			失敗しても恥ずかしくない			失敗しなくても恥ずかしい			
どんなとき	授業で質問に答えられない	ダンスで自分だけ間違い	万里の長城を万里の頂上	スポーツの世界記録に挑戦	先生の難問に挑戦	家で勉強していて間違い	お腹がグーと鳴った	1人で歌っていたつもりが	母から買ってもらった服	電車の中で化粧をする
失敗したとき										
劣等感を持ったとき										
人が見ていたとき										
共感を得られない(と感じる)とき										
〔上表から〕 どんなときに人は、恥ずかしいのか？										
自分だったら恥ずかしい？										

※1 「どんなとき」の項目にあてはまるものに○、そうでなければ×、場合によるときには△を記入する。
 ※2 「自分だったら」の部分には、とても恥ずかしい◎、恥ずかしい○、恥ずかしくない×で記入する。

